

1. 大会名 第6回日本学生選抜ライフル射撃選手権大会
兼 第3回世界学生射撃選手権大会代表選手選考会
2. 主催 社団法人日本ライフル射撃協会
3. 主管 日本学生ライフル射撃連盟
4. 後援 未定
5. 期日 平成22年7月3日(土)～7月4日(日)
6. 会場 大阪府能勢町ライフル射撃場
〒563-0114 大阪府豊能郡能勢町山内19-1
TEL: 0727-37-2727
7. 開会式 平成22年7月3日(土) 8:45
8. 閉会式 平成22年7月4日(日) 15:30
9. 競技日程・種目

| 日程 | 競技種目 | 競技時間 | 予定人数 | |
|-------------------------------|-------------------------------|--------------|-------|--|
| 7月3日(土) | 10mS60M | 9:00～10:45 | 30名程度 | |
| | 10mS60M SHOOT OFF & FINAL | 13:45～ | | |
| | 50m3×20W | 8:45～11:00 | 25名程度 | |
| | 50m3×20W SHOOT OFF & FINAL | 13:45～ | | |
| | 50mP60M | 11:30～12:45 | 25名程度 | |
| | 50mP60M SHOOT OFF & FINAL | 15:30～ | | |
| 7月4日(日) | 10mS40W | 9:00～10:15 | 30名程度 | |
| | 10mS40W SHOOT OFF & FINAL | 11:30～ | | |
| | 50m3×40M | P 9:00～9:45 | 25名程度 | |
| | | S 9:55～11:10 | | |
| K 11:20～12:20 | | | | |
| 50m3×40M SHOOT OFF & FINAL | 13:50～ | | | |

10. 競技方法 (1) 団体戦 ア 男子総合団体 50m3×40M・50mP60M・10mS60Mの合計
イ 女子総合団体 50m3×20W・10mS40Wの合計
(2) 個人戦 各種目得点による(ファイナル競技も実施する)
11. 競技規則 各種目とも、ライフル射撃競技規則集(第2巻)2009年度版による
12. 使用標的 (1) 50m種目 電子標的
(2) 10m種目 AR9号G標的(1発撃ち込み)
13. 参加資格 (1) 日本学生ライフル射撃連盟に加盟しており、日本ライフル射撃協会の会員であること。
(2) 日本ライフル射撃協会が定める当該種目のランキング上位20名に該当する者。

- (3) 団体は、平成22年度春季北海道学生ライフル射撃選手権大会、平成22年度春季関東学生ライフル射撃選手権大会、第72回中部学生ライフル射撃選手権大会、第57回春季全関西学生ライフル射撃選手権大会、平成21年度春季九州学生ライフル射撃選手権大会の成績を基準に日本学生ライフル射撃連盟が選考した、男子6総合団体及び女子6総合団体。各種目3名の選手で構成されるが、一人の選手が複数の種目にエントリーできるものとする。
- (4) 個人は(2)に加え、(3)に挙げた5大会の成績を基準に日本学生ライフル射撃連盟が選考した者。
- (5) なお、(3)に挙げた5大会の成績による選考においては、50m3×40M競技については50m3×20競技の成績で、10mS40W競技については10mS60競技の成績で選考を行う。
- (6) 日本ライフル射撃協会10mライフル種目のランキング上位20位以内の大学生は、日本学生ライフル射撃連盟に未加盟であっても、世界学生カップ選考会に限り参加を認める。これに該当する者は、日本学生選抜ライフル射撃選手権大会の表彰対象とならず、ファイナル競技への参加も認められない。

14. 参加制限 団体枠で出場する選手は、参加資格(2)に該当する場合を除き、参加資格(3)に挙げた5大会の当該種目に出場していなければならない。

15. 表彰

| | | |
|-------|-------|-------|
| 総合団体 | 1位 | 賞状・副賞 |
| 総合団体 | 2位・3位 | 賞状 |
| 種目別団体 | 1位～3位 | 賞状 |
| 個人 | 1位～3位 | 賞状・副賞 |

16. 参加料

| | |
|----------|--------|
| 50m3×40M | 7,000円 |
| 50m3×20W | 6,000円 |
| 50mP60M | 5,000円 |
| 10mS60M | 3,500円 |
| 10mS40W | 2,500円 |

17. 参加申込 受付期間内に大学単位で日本学生ライフル射撃連盟に申し込むこと。
参加決定は日本学生ライフル射撃連盟から各大学に通知する。
なお、参加資格(6)に該当する者は、直接日本学生ライフル射撃連盟に申し込むこと。

18. 宿泊・昼食 各自負担のこと。

19. 銃器・弾薬 各自負担。銃砲所持許可証、火薬譲受許可証、日ラ会員証、射手手帳は必ず持参すること。
また、運搬・携帯には十分注意すること。

20. 公式練習 平成22年7月2日(金) 9:00～ 用具検査 14:30～

21. 大会責任者 競技委員長 田原 一希
テクニカルデレゲート 平瀬 紘一

22. その他 (1) 加盟団体の責任者は本要綱を参加者に周知徹底すること。
(2) 世界学生選手権大会の選考を希望する者は、4月のアドバンスワークショップに出席した証明の射手手帳を持参のこと。